

滋賀県知事選  
6月22日告示  
7月10日投票

# 暮らしと平和を守る県政へ 小西喜代次さん



小西さんは、滋賀民医連事務局長を歴任するなど、いのちを守ることの大切さから健康や福祉、医療の充実に尽力。また安保破棄諸要求貫徹滋賀県実行委員会事務局長を長年にわたり、平和の問題でも第一人者です。

三日月県政は、国に追随し、コロナ対策でも医療破壊でも、国保の統一化でも県民に寄り添わない姿勢が目立っています。知事が変われば暮らしをかえることができます。何よりも県民のいのちと暮らしを守る県政へ、国にもキチンと意見が言える知事の実現をめざす知事選です。

**【小西さんの略歴】**

1950年生まれ。立命館大学II部卒業。滋賀県民主医療機関連合会事務局長、医療法人・医療生協専務を歴任。前甲賀市議会議員(3期)。甲賀市信楽町在住

日本共産党滋賀県員会は6月22日告示(7月10日投票)の滋賀県知事選挙に、元甲賀市議会議員の小西喜代次(こにし・きよつぐ)氏を擁立し、暮らしと平和を守る滋賀県政の実現へがんばることを発表しました。

## 6月定例会市議会が始まりました 目的と意図不明. 病院管理者設置を提案

定例会に市長は市立野洲病院に、顧問と病院管理者を置く議案を提案しました。議案では、管理者設置に関連する条例と予算です。これによると管理者給与は「月額70万円以内」となっています。予算では7月から来年3月までの給与・手当が計上されています。これは9か月分であり、年間ベースでみると約2000万円を超えと言われています。

これについて去る5月18日の市議会・野洲市民病院整備事業特別委員会でも疑問が出されました。市長は「病院経営の強

化のため管理 者を置きたい」と説明しましたが、福山病院長は、「①病院の規模、運営からみても管理者はいらない。②病院会計からの支出(管理者給与)となるが、無駄な支出は避けたい方がいい」と管理者設置に強い疑念を答弁していました。

顧問と管理者を置く提案(条例・予算)が可決となれば7月1日からなるにも関わらず、誰を管理者にするのかさえも全く明らかになっていません。このように、設置の目的と意図が極めて不明確な進め方では民主的な推進はとてできません。

### 中主小学校改築工事の土壌汚染対策議案可決

中主小学校改築工事で土壌汚染(ヒ素)が判明し、その残土処分・搬出するための工事契約(変更)が提案されました。早期建設へ素早い対策が求められています。7日の採決では賛成多数で可決されました。

※1=共産党、※2=暮らしと自治を考える会 (○=賛成、●=反対)

小菅康子	田中陽介	山本剛	鈴木市朗	木下伸一	津村俊二	岩井智恵子	益川教智	山崎敦志	橋本俊明	東郷克己	荒川泰宏	奥山文市郎	服部嘉雄	稲垣誠亮	山崎有子	村田弘行	石川恵美	
※1	※2	みらい野洲	公明党	新誠会			創政会											
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	●	○

**やす民報**  
日本共産党野洲市委員会  
2022年6月12日 No.437

市政や市議会へのご意見  
ご要望をお寄せください

小菅康子 比江 668-3 (電話・FAX) 589-4971  
 工藤義明 小椋原 879 (電話・FAX) 588-1856  
 野並享子 北野 1-7-10 (電話・FAX) 587-0985  
 東郷正明 比江 864 (電話・FAX) 589-4158

日本共産党が見解を発表しましたのでお知らせします。

ホームページをご覧ください  
共産党野洲市議団 検索